

歴ネットイベント

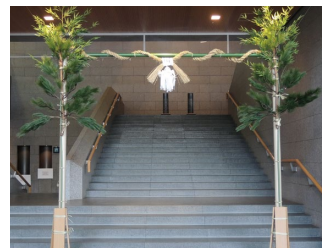
仙台の伝統的な門松を再現展示します！

長期休館中、館外で行っていた門松展示が戻ってきました！
歴ネットでは、泉区根白石で昔ながらの門松を受け継いでいる方の協力を得て、仙台門松の再現展示を行っています。伝統的な仙台の門松をぜひご覧ください。
新しく収集した仙台門松の絵画を、総合展示室の「町のくらし」コーナーに展示します(12/17～3/2)。併せてご覧ください。

期 間 令和6年12月17日(火)～令和7年2月2日(日)
場 所 仙台市博物館エントランスホール

＼歴ネット参加施設でも展示を行っています／

会 場 史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設、瑞鳳殿、仙台市戦災復興記念館、仙台市縄文の森広場、仙台市歴史民俗資料館、仙台文学館、地底の森ミュージアム
※展示期間等は施設ごとに異なります。詳細は各施設または歴ネット事務局にお問い合わせください。仙台市博物館ホームページでもご確認くださいませ。
(問) 歴ネット事務局(仙台市博物館) ☎ 022-225-3074



▲伝統的な門松再現展示のようす
(令和2年撮影)

歴ネットとは？

仙台市内にある歴史・文化系ミュージアム9館がつながり活動する「仙台歴史ミュージアムネットワーク」の略称です。

仙台市博物館×仙台市図書館連携事業

交友がつむいだ仙台の文芸

手話通訳つき

近世から現代にかけての、仙台ゆかりの芸術家たちの交流について、博物館・図書館職員がお話します。

申込制
聴講無料

日 時 令和7年2月22日(土)
13:30～15:00(開場13:00)
会 場 せんだいメディアテーク1階オープンスクエア
定 員 150人(応募多数の場合は抽選)
講 師 丑田美佐子氏・嶋原明子氏(仙台市民図書館司書)
寺澤慎吾(当館学芸員)
締 切 令和7年2月6日(木)まで(必着)

申込方法 ①往復ハガキまたは
②みやぎ電子申請システムにてお申し込みください。

①往復ハガキ

講座タイトル・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を記入し、下記までお送りください。(1通につき1人まで)。
【あて先】〒980-0821 仙台市青葉区春日町2-1 仙台市民図書館

②みやぎ電子申請システム

申込方法など詳細は仙台市民図書館ホームページをご覧ください。

(問) 仙台市民図書館 ☎022-261-1585

博物館の解説ボランティアを募集します

仙台市博物館では、多くのみなさんから親しまれる博物館を目指し、仙台の歴史や文化に関心のある方々に解説ボランティアとしてご協力いただいております。あなたも仙台市博物館の案内役として活躍してみませんか。歴史好きな方はもちろん、英語・中国語のできる方も歓迎です。

※応募方法など詳しくは2月下旬以降の仙台市博物館ホームページをご確認ください。

主な活動内容 常設展の解説、
小・中学生の学習活動支援等

募集期間 令和7年
3月1日(土)～3月31日(月)

博物館利用案内(1月～3月)

開館時間 9:00～16:45(入館は16:15まで)
休館日 毎週月曜日(1/13、2/24は開館)、
1/1(水・祝)～1/4(土)、1/14(火)、2/12(水)、2/25(火)、3/21(金)

※駐車場には限りがあります。
ご来館の際は公共交通機関のご利用にご協力ください。

**常設展
観覧料** ●一般・大学生 460円(360円)
●高校生 230円(180円)
●小・中学生 110円(90円)

※()は30名以上の団体料金。
※このほか各種割引があります。詳しくはお問い合わせください。

アクセス ●仙台市地下鉄東西線ご利用の場合 ……………「国際センター駅」下車、南1出口より徒歩約8分
●るーぶる仙台(仙台市営バス)ご利用の場合 ……………「博物館・国際センター・緑彩館前」下車、徒歩約3分



仙台市

博物館 だより

vol.
215

2025.1月
▼
2025.3月

安政4年(1857)、仙台藩13代藩主伊達慶邦が御野初(年初めに行われる武術訓練)に出た時の行列を描いた絵巻です。伊達家の家紋である竹に雀紋が付いた、明るい朱色の羽織を着て馬に乗った人物が藩主慶邦と考えられます。

表紙の
資料

あんせい よ ねん お の はじめぎょうれつず かん

安政四年御野初行列図巻より部分
仙台市博物館蔵(大きさ:幅22.4cm)



冬の常設展で展示します。
会期は中面の常設展情報をご覧ください。



特集展示

会期

令和6年

11.15

金

令和7年

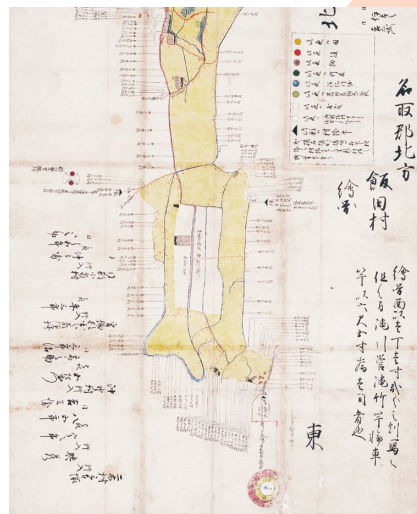
2.24

月・振休

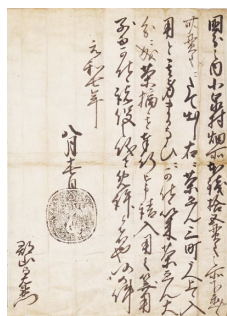
- 会期中の休館日：毎週月曜日(1/13、2/24は開館)、12/28(土)～1/4(土)・14(火)、2/12(水)
- 観覧料：常設展料金(詳細は裏面「利用案内」をご覧ください)
- 場 所：特集展示室

地域史 ～若林区の歴史探し～

現在の仙台市は江戸時代、城下町と68の村に分かれていました。地域史の展示では、市内の5つの区から1つを取り上げ、地域の歴史をたどります。今回特集するのは「若林区」です。自分たちの住む地域の歴史資料を身近に感じる、そんな歴史探しに足を運んでみませんか？



名取郡北方
飯田村絵図
(部分)
文政年間
(1818～30)



茶畑経営の命令書
伊達政宗黒印状
郡山与右衛門宛
元和7年(1621)



国分荒浜
并名取井土浜之鹿図
江戸時代後期
(部分)

大日如来
堂祭礼旗
天保4年
(1833)



かたち でわかる古文書入門

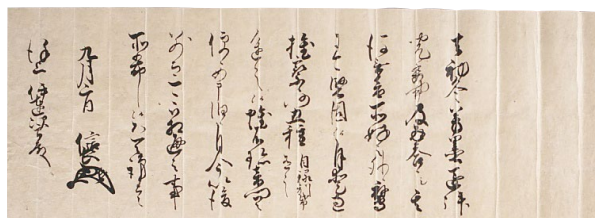
ぐにゃぐにゃして読めそうで読めないくずし字。その文章は、歴史を探る上で不可欠ですが、古文書が敬遠される要因の1つなのでは…。それなら、いっそのことくずし字を読まずに、そのかたちに注目して楽しもう！という展示です。



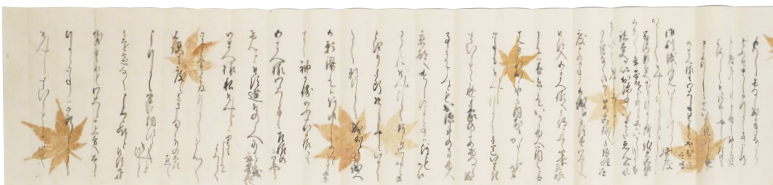
どうして、こんなサインが使われるのかな…？



織田信長の
「麒麟」の花押(サイン)



重要文化財 織田信長書状 伊達輝宗宛 天正2年(1574)



もみじがあしらわれた美しい料紙
利根姫(雲松院)書状
延享元年(1744)

※利根姫は、仙台藩6代藩主
伊達宗村の正室

どうやってこんな
きれいな模様が作ら
れるのかな…？



それは展示を見てのお楽しみ！

各種割引、ご利用方法など、詳しくは博物館のホームページをご覧ください。

予告

企画展

新収蔵品展 2017-2024

仙台市博物館では、博物館活動の大きな柱の一つとして、仙台の歴史や文化に関わる資料を収集しています。この展覧会では、近年ご寄贈いただいた資料や新たに博物館が購入した資料を紹介します。

- 会期：令和7年3月22日(土)～5月11日(日)
- 会期中の休館日：毎週月曜日(4月28日、5月5日は開館)、5月7日(水)



2024年 冬の常設展

12/24～3/9

令和6年12月24日(火)～令和7年3月9日(日)まで、「2024年 冬の常設展」を開催します。この期間限定の実物資料をぜひご覧ください。特集展示室では、若林区の歴史に関する資料の展示や、古文書の“かたち”を読んでその面白さを味わう展示を行います(詳しくは、左ページの特集展示情報をご確認ください)。その他、各展示室のテーマは仙台市博物館ホームページをご覧ください。



収蔵資料
データベースは
こちら



常設展情報は
こちら

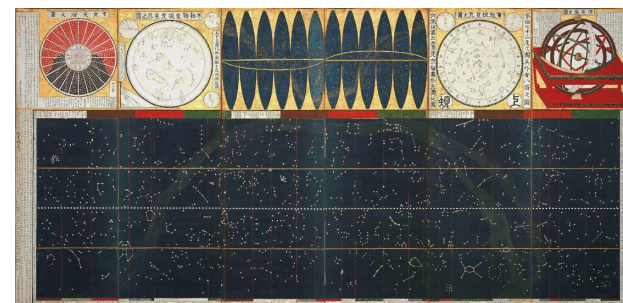
常設展示は
なぜ3ヵ月で
展示が替わるの？

常設展では、各展示室・コーナーごとに実物資料(本物)を展示しています。実物資料は資料保存のため、展示期間を限る必要があり、約3ヵ月(資料によっては、より短い期間)で入れ替えています。



担当学芸員 ピックアップ資料!!

仙台市天文台開台70周年 勝手に記念展示! /



天文図屏風 名取春仲筆 江戸時代後期

コレクション展示室II (展示期間: 2/26～4/21)

岩出山(大崎市)出身の天文学者である名取春仲が描いた天文図です。右上には、星の位置を測定する渾天儀が描かれています。仙台市天文台には、18世紀につくられた渾天儀が収蔵されています。

仙台でつくられた
土人形



冠をかぶり、赤い服を着た男性の姿で、胸に6つの丸で白い梅をあらわす模様をつけた天神です。1月25日は年のはじめの天神の縁日「初天神」で、出店ではこのような人形が売られていたことでしょう。

堤人形 天神 江戸時代後期

コレクション展示室I

(展示期間: 1/15～3/2)



人形の内側に「三十五文」と
値段が書かれています

プレイミュージアムで
季節を感じよう

見るだけでなく、触れて、遊んで、
作って、楽しめる「遊びの素」が
満載だね!



まーくん・めごちゃんによる博物館紹介

「プレイミュージアム」は、「遊んで、楽しみながら歴史や文化を学んでほしい」という思いのもとつくられた体験型の展示室です。室内には、こまや盤双六など常に展示しているものもあれば、扇や琴など時期に応じて展示するものもあります。



盤双六
(常設)



その他にも展覧会に合わせた
イベントも開催しているそうよ。

おひなさま
(春の展示)

